

幅広く読書しようとする意欲を高める指導の工夫

—小学校4年国語科の読書単元「新ジャンルを発見して、3年生に知らせよう！」を通して—

学校図書館教育班 小倉 紀子(小学校教諭)

児童の実態

読む本が固定化!

- ★自分の読書傾向の偏りに気付いていない。
- ★幅広く読書しておらず、他のジャンルのよさを知らない。

様々なジャンルの本に
目を向け、よさを実感
する体験が必要!

教師の願い

様々なジャンルの本の
よさを知って、読書の幅を
広げてほしい。

そこで!

「新ジャンルを発見して、3年生に知らせよう！」(全5時間)を取り入れました!

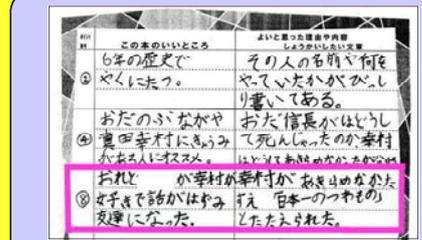
手立て1 自分の知らないジャンルがあることに【気付く学習】

- ① 自分の読書履歴から、読書傾向の偏りを調べる。

9類しか読んでいない。
シリーズ物にはまっている。
4類を読んでみよう。

手立て2 新たなジャンルの本のよさを【知る学習】

- ② 新たなジャンルの本を読み、「本のよさを考えるポイント」→を基に本のよさを考えて本の紹介文を書く。
- ③ グループの友達と紹介し合い、本のよさを付け足した後、本を交換して読み合う。
- ④ 交換した本の紹介文を書き、3年生に紹介する準備をする。



紹介カード『戦国武将大百科』のよさ
友達からの質問後、よさのポイント⑧
を書き足せたよ。友達の本のよさも分
かったよ。

手立て3 様々なジャンルの本のよさを【実感する学習】

- ⑤ 3年生に様々なジャンルの本のよさを紹介し、交流する。

3年生のお礼の手紙より

- ☆本の紹介をしてもらって、早く読んでみたくなりました。
- ☆4年生のおかげで読みたい本がたくさんできました。

3年生も喜んでくれた。
自分が紹介した3類の本は、
やっぱりよい本なんだ。

幅広く読書しようとする意欲の高まった児童

これからは、誰よりもたくさん
本を借りて、いろいろなジャンルの
本を読みたいです。

今までは本にあまり興味が
なかったけど、これからは、
本を読み続けたいです。

学習後のアンケートより

この学習をする
前は、ずっとシリー
ズ物や9類の本だ
だったので、これか
らは、違うジャンルの
本を読みたいです。

本単元学習後も すずんで本を借り、
一人あたり4.2冊の 新たなジャンルの本
を読むことができました!

32人中25人が
幅広く読書したい
という意欲を見せ
ました!

成果

- 自分の読書傾向の偏りに気付いたことで、新たなジャンルの本に目を向けさせることができた。
- 友達への紹介をすることにより本のよさを知り、さらに3年生に紹介する活動を通して、自分の読んだ本のよさを改めて実感させることができた。
- 読書を好まなかった児童が喜んで読書するようになった。

課題

- 今後も自分の読書傾向を知らせたり、ジャンルを意識した本の紹介や情報交換等を工夫したりする。
- 様々なジャンルの本に目が向く配架やインフォメーション等、学校図書館の環境作りを進める。